

関東中学校バレーボール大会栃木大会 強化研修事業

1. 目的 令和4年度関東中学校バレーボール大会栃木大会に向け、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2. 主催 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部

3. 期日及び会場

11月13日(土) 会場準備…県役員 各校顧問

・男子 宇都宮市体育館(4面) E, F, G, Iコート

7:50役員打合 8:00役員入場 8:10監督打合 8:30開場 9:00プロトコル

・女子 アリーナたぬま(4面) A, B, C, Dコート (第1~4シード) 時間 同上

雀宮体育館(3面) J, K, Lコート (第5~7シード) 時間 同上

宇都宮市体育館(1面) Hコート (第8シード) 時間 同上

11月14日(日) 会場準備…県役員 各校顧問

・男女 アリーナたぬま(4面) 時間 同上

4. 代表者会議

11月8日(月) 宇都宮市体育館 会議室 13:30~ 県役員、地区委員1名

5. 参加資格 同一中学校に在学する生徒によって編成され、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。また、栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームであること。

6. 出場チーム数 ・男子 26チーム(オープン参加) ・女子 32チーム(前大会優勝、準優勝の地区に1校増加)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優準	計
女子	6	2	1	4	6	2	4	1	2	2	2	32

7. 引率者及び監督 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員(注)であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書(校長承認書)を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。

(当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること)

(注)「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

「本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。」

8. 競技規則 令和3年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子=2.30M, 女子=2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。

9. 競技方法 男女ともトーナメント方式。

男子1日目ベスト4まで。2日目ベスト4、8のトーナメント戦

女子1日目ベスト8まで。2日目ベスト8からのトーナメント戦

10. 試合球 (公財) 日本バレーボール協会検定4号球, 人工皮革カラーボール
男子…ミカサV400W 女子…モルテンV4M5000とする。
11. 開閉会式 (1) 開会式 男女とも行わないが、会場使用上の注意などを放送で行う。
(2) 閉会式 試合終了の整列時にコート表彰を行う。
12. 表彰 チーム表彰：男女各1位, 2位, 3位, 4位を表彰する。
個人表彰：優勝チームエントリー12名, 男女各優勝チーム監督を表彰する。
13. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃木県中学校体育連盟主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。
14. 備考①背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
②監督, コーチ, マネージャーは規定のマークを左胸につけ, 服装は同系色とする。
(但し、マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
③朝のコート使用は係の指示に従うこと。
④ラインズマン旗, ホイッスル(長, 短), リベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意してくること。
⑤試合球(検定球)3球を事務局で用意する。
⑥保護者への協力依頼の徹底を図る。(駐車場, 身障者スペースには絶対に駐車しない, ゴミの処理等)
⑦けが, 熱中症等に備え, 体温計, マスク, テーピング, 氷等は各チームで用意してくること。
⑧体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
⑨審判のチームから, ラインズマン・スコアラー・I F・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。ただし正式エントリー12名の中から出すこと。その他の運営については, 各コート主任の指示に従うこと。
⑩メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。(1試合につき1枚)
⑪試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。
⑫コートチェンジ時の応援団の移動はしない。(接触事故などの危険防止のため)
⑬給水・消毒のためのタイムアウト(WTO)を採用する。
⑭試合終了後、試合を行っていたチームで片づけ。空いたコートで練習禁止。
選手は、フロアでの見学禁止。(隣のコート選手との接触プレーを避けるため。)
⑮新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して実施する。詳細は別紙参照。県春季と同様で実施。
⑯要項、申込書、会場使用上の注意など詳しい資料は、県中体連バレーボール専門部HPからダウンロードしてください。
(<http://www.tvolley.net/>)
⑰試合間 10分 連続の場合15分。
15. 事故発生時の対応について

